

10. モデル地区・モデル事業

10.1 モデル地区の選定

総合治水の取組を長く継続していくためには、県、市町、県民が総合治水条例の理念を理解するとともに、上下流の連携や組織間の連携を密にして、重層的に取り組んでいくことが必要である。

このため、総合治水の推進に向け、浸水の恐れが高い地区や浸水時に大きな被害になる地区などからモデル地区を選定して集中的に取組を実施し、その効果を具体的に見せることにより、県民の意識向上を図るとともに、他の地区においても総合治水に係る様々な取組を実施していく。

10.2 モデル地区

10.2.1 豊岡市街地地区

(1) モデル地区選定の考え方

豊岡市街地は、平成 16 年（2004 年）に床上浸水が発生したほか、平成 17 年（2005 年）6 月、平成 24 年（2012 年）9 月には道路冠水が発生するなど浸水被害が発生している。当該地域は、円山川の下流部に位置する低平地内にあるため水はけが悪い。また、市街化も進行しており抜本的な下水道整備には時間を要することなどから、雨水貯留施設の設置による即効的な内水対策に取り組むモデル地区として取組を推進する。

(2) モデル地区で実施する取組

- ① 兵庫県豊岡総合庁舎の駐車場地下における貯留の検討（県・市）
- ② 県立豊岡総合高校の校庭における校庭貯留（県）

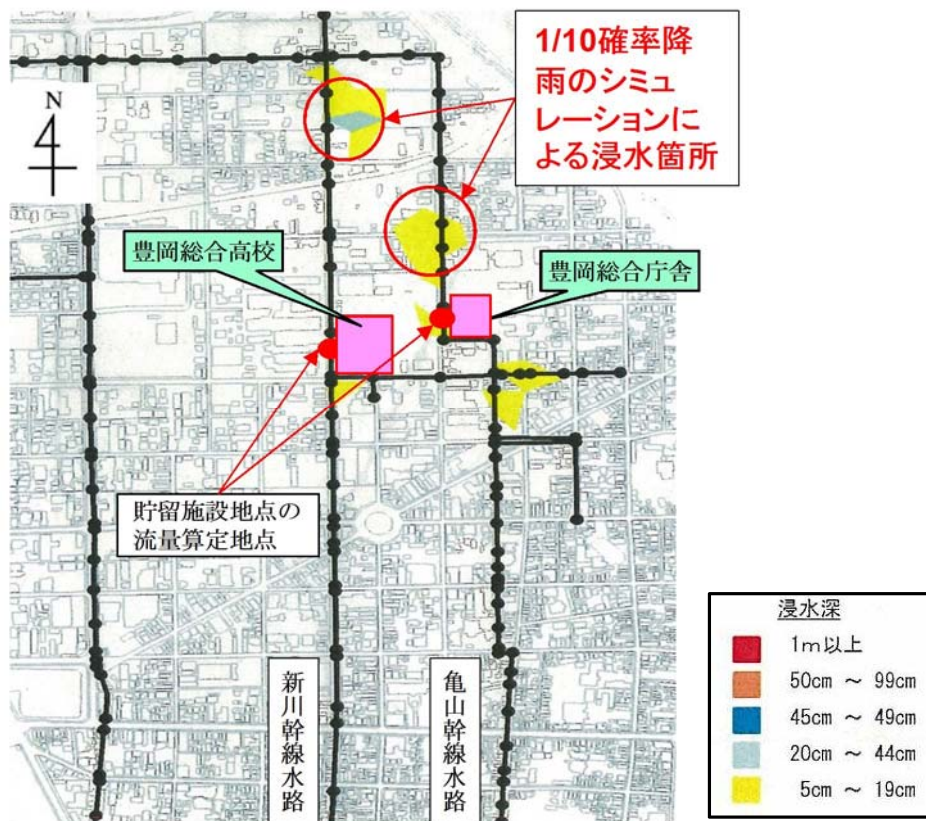


図 10.2.1 豊岡市のモデル地区におけるシミュレーションによる浸水箇所
出典：「平成 24 年度豊岡市検討」（現況モデル、1/10 確率降雨）

10.2.2 養父市八鹿町宿南地区

(1) モデル地区選定の考え方

養父市八鹿町宿南地区は、平成 16 年(2004 年)に、床上浸水 63 戸と大規模な洪水被害が発生した。このため、県は、河川対策として、三谷川の改修工事や洪水の逆流を防止する樋門設置工事を進めている。一方、宿南地区では、水田貯留等により浸水被害を軽減する流域対策や、将来にわたり水害リスクを増やさないよう土地利用を抑制する減災（ソフト）対策を進めていく機運が、養父市の努力により醸成されつつある。

このため、養父市八鹿町宿南地区をモデル地区として、総合治水対策の取組を推進していく。

(2) モデル地区で実施する取組

- ① 青山川の円山川と合流点における樋門の設置（県）
- ② 三谷川の河川改修（県）
- ③ 水田貯留（県、市、県民）
- ④ 市道の透水性舗装（市）
- ⑤ 各戸貯留（県民）
- ⑥ 土地利用規制の検討（市）

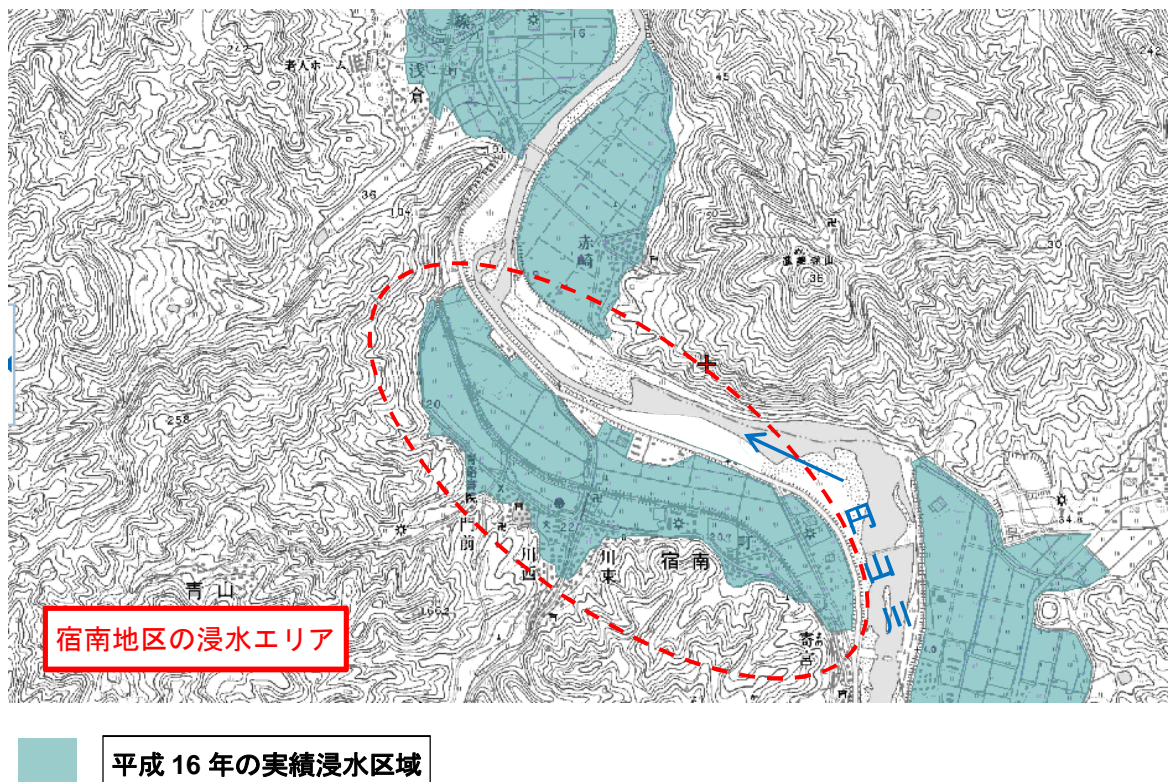


図 10.2.2 宿南地区の浸水エリア

10.2.3 香住谷川地区

(1) モデル地区選定の考え方

香住谷川は、法定河川延長約 2.1km と流域が小さく、河口から約 1.1km の森谷川合流点付近までが感潮区間の海岸沿い低地を流下する河川である。流域内には、香美町役場、病院などが集積する中心市街地があり、2005（平成 17）年開通した国道 178 号香住道路（山陰近畿自動車道）をはじめ、県道香美久美浜線（香住バイパス）や、JR 山陰本線が流域を横断するほか、河口は香住漁港東港となっており、日本海沿岸の交通の要衝となっている。

香住谷川流域では、度重なる浸水被害が生じ、特に 1990（平成 2）年の災害では、地域医療を担う香住病院が浸水したことを契機に治水に対する住民意識が高まり、雨水対策のため、町庁舎や香住第一中学校で雨水貯留を実施している。また、雨水の各戸貯留に対する助成や流域での開発指導等も実施しており、計画区域内においては、治水に対する先導的な役割を果たしていると言える。

このため、当該地域の取組が但馬全域にさらに広がっていくよう、モデル地区として位置付け、積極的な情報発信を推進していく。

(2) モデル地区で実施する取組

- ① 河川改修（県）
- ② 香美町役場の敷地における施設貯留（町）
- ③ 香住第一中学校の敷地における校庭貯留（町）
- ④ 水田貯留（県、町、県民）
- ⑤ 各戸貯留（県民）
- ⑥ 開発指導による雨水貯留（町、民間）

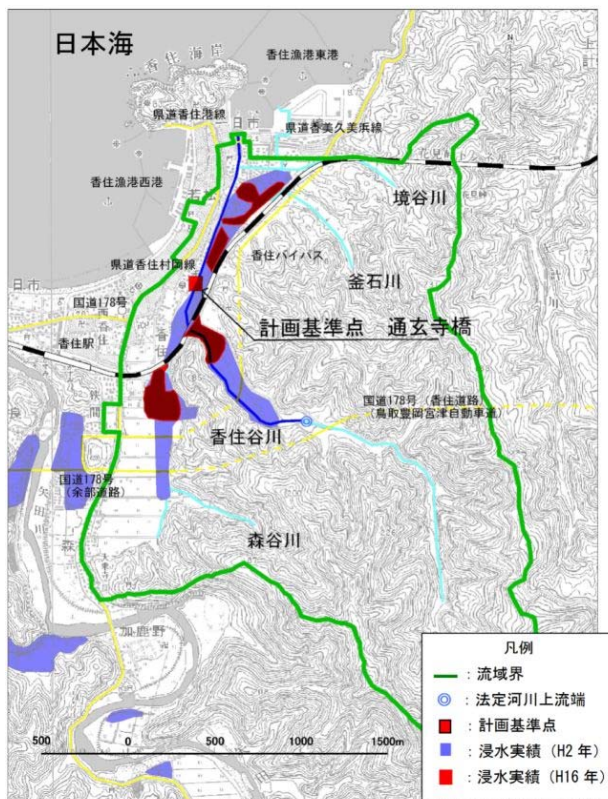


図 10.2.3 香住谷川地区の浸水エリアと取組事例の写真

10.3 モデル事業

モデル地区での取組や、その他地域での先導的な取組を「モデル事業」として選定し、それらを但馬全域へ普及・展開することにより、効果的な総合治水を進める。

(1) 流域対策のモデル事業

但馬地域における「流域対策」のモデル事業については、モデル地区で先行して実施する取組に加え、表 10.3.1 に示す取組を計画地域内で推進する。

表 10.3.1 但馬地域における「流域対策」のモデル事業（案）

区 分	取組名称	取組内容	取組主体	具体施設
流域対策	校庭貯留	県立高校	県	豊岡総合高校
		市町立小中学校	市町 (香美町)	香住第一中学校
	大規模施設	県庁舎駐車場貯留（検討）	県・市	豊岡総合庁舎
		県営住宅駐車場	県	豊岡一本松鉄筋
		市町庁舎貯留	市町	香美町庁舎
	水田貯留	堰板の設置による貯留	県・市町・ 県民	宿南地区 他
		水田放棄地対策助成制度の検討	香美町	香住谷川地区
	各戸貯留	雨水貯留・浸透施設設置	市町・県民	香美町
		貯水タンク設置	養父市	宿南地区
	透水性舗装	庁舎駐車場	市町	朝来市庁舎
		道路	県・市町	宿南地区 他
	遊水地保全	霞堤、越流堤の保全	河川管理者 県民	竹野川・ 矢田川流域 他

※取組主体や具体施設は、現時点で既に実施しているもの又は、検討を予定している具体事例を示している

(2) 減災（ソフト）対策のモデル事業

但馬地域における「減災（ソフト）対策」のモデル事業については、既に着手している取組も含め、表 10.3.2 に示す取組を計画地域で推進する。

表 10.3.2 但馬地域における「減災（ソフト）対策」のモデル事業（案）

区 分	取組名称	取組内容	取組主体	適 用
減災（ソフト）対策	情報発信	簡易雨量計配布 土砂災害危険度予測システム 避難行動指針作成 まるごとまちごとハザードマップ 屋外スピーカー設置	市町	豊岡市・養父市 ・香美町 他
		地域による自主製作ハザードマップ ジオラマ模型展示	県民	
	訓練	避難訓練	市町	
	耐水化	建物の嵩上げ	市町	香美町 (香住第一中学校)
	土地利用規制	土地利用規制検討	市町	養父市 (宿南地区)

※取組主体や適用は、現時点で既に実施しているもの又は、検討を予定している具体事例を示している。

※取組内容には、土砂災害や津波対策に関するものも含まれているが、取組方法等を参考にできることから掲載している。